

2019年度

発表年	学位	論文タイトル	氏名
2020.3	修	運轉行動に着目した長期的な交通容量の通減の要因分析に関する研究	池谷 風馬
2020.3	修	道路の段階構成に着目したバスの走行経路の評価に関する研究	加藤 慶太
2020.3	修	Modality Styleを考慮した交通行動分析に関する研究	作田 莉子
2020.3	修	郊外の駅前空間の構成と地域住民の交流に関する研究	澤田 唯依
2020.3	修	日本でのトランジットストリートの運用に関する研究	瀬良 敦希
2020.3	修	歩車混合空間内でのすれ違いによる相互作用の定量的解析に関する研究	種崎 夏帆
2020.3	修	自動車と自転車双方を考慮した交通信号系統制御に関する研究	福山 大地
2020.3	修	タイの中規模都市における郊外居住者のモビリティに関する研究	森下 恵介
2019.9	修	A STUDY ON INFLUENCE OF FARE PAYMENT SYSTEMS ON DEWLL TIME FOR CIRCULAR BUS SERVICES (CBD Loop) IN YANGON, MYANMAR (ミャンマー・ヤンゴン市の都心環状バスにおける運賃支払い方式が停車時間に与える影響の分析)	Myat Phyo Han
2019.9	修	IDENTIFICATION OF CHARACTERISTICS OF ACCIDENTS AND HAZARDOUS LOCATION ON YANGON – MANDALAY EXPRESSWAY (ヤンゴン–マンダレー間高速道路における交通事故発生特定とリスク地点の特定に関する研究)	Nay Lwin Hein
2019.9	修	A STUDY ON ITERMODAL INFRASTRUCTURE MANAGEMENT: CHARACTERIZATION ON BICYCLE -TransMilenio BRT USERS (交通手段間のインフラストラクチャー管理に関する研究 -自転車・トランスミレニオ利用者の特性に基づいて-)	Juan Pablo PEREZ-PINTO
2020.3	学	高速道路PA案内誘導設備が駐車場の流動性に及ぼす効果の評価	岩沢 誠
2020.3	学	公共事業の評価手法と予算配分に関する研究	佐俣 宏明
2020.3	学	周辺道路が及ぼす影響に着目したゾーン30の交通事故に関する研究	高尾 隼人
2020.3	学	公共交通が医療費の地域差に及ぼす影響に関する研究	戸澤 貴志
2020.3	学	バス走行空間としての補助幹線道路の走行性能の評価	野本 真太郎
2020.3	学	途上国都市における歩行者空間比較からみた持続可能な都市の評価に関する研究	藤木 優加子
2020.3	学	交差点停止時の車間距離の経年的変化の分析	宮村 隆人
2020.3	学	移動時間短縮意向の違いに着目した移動に対する認識に関する研究	若原 歩花
2020.3	学	ベトナム・首都ハノイにおける路線バスの利用促進に関する研究	Trinh Thi Thao
2020.3	学	勾配による身体負荷が交通行動に与える影響に関する研究	Byambadorj Buyantogtokh